

事業区分
金銭給付

平成27年度 事務事業評価シート

事務事業名		早慶対校競漕大会運営委員会助成			所管	区民部 交流促進課		
事務事業の概要	事業の開始・終了年度		[事業開始]	昭和 5 9 年度	[終了予定]	- 年度		
	根拠法令等	要綱	[法令等名]	台東区早慶対校競漕大会助成金交付要綱				
	事業対象	早慶対校競漕大会運営委員会						
	事業目的	姉妹都市である墨田区とともに伝統ある早慶対校競漕大会運営委員会が実施する早慶対校競漕大会を支援し隅田川の魅力を広く周知することにより地域の繁栄と活性化を図る。						
	事業内容	早慶対校競漕大会を実施するために必要な経費の一部を助成する。						
	委託の有無	なし	委託内容					
	補助金の有無	なし						
事務事業の実績	種別	指標の名称	(単位)	目標値 (29年度)	24年度	25年度	26年度	
	活動指標	助成件数	件	1	1	1	1	
	成果指標	来場者数	人	30,000	20,000	18,000	30,000	
	決算額 (単位:千円)					425	425	425
	事務事業コスト (単位:千円)	人にかかるコスト(人件費など)				0	852	850
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)				0	0	0
		その他のコスト(扶助費・補助費など)				425	425	425
		総経費				425	1,277	1,275
	財源項目 (単位:千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)				0	0	0
		その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)				0	0	0
一般財源(区負担額)				425	1,277	1,275		
前回評価から改善した事項	なし							
評価の視点	評価	評価の理由						
	必要性	3	早慶対校競漕大会の円滑な運営を支えるためには、必要な事業である。					
	効率性	3	昨年度と同額の助成金額に対して、来場者数が12,000人増となり、両区の地域の繁栄と活性化に一定の効果을あげている。					
	手段の適切性	3	大会運営経費の一部助成は、春の風物詩として注目度の高い早慶対校競漕大会を実施するために必要なものであり、手段として適切である。					
目的達成度	4	来場者数が12,000人増加し、例年以上に数多くの観客で賑わうなど、事業の目的は達成されている。						
[評価の理由](区民生活への影響を十分考慮すること)				評価結果	今後の方向性		拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了	
墨田区との交流事業の一環である早慶レガッタは、100年を超える伝統のある事業であり、隅田川の名物として定着し、隅田川の魅力を広く周知することができている。両区民の交流の活性化及び両地域の繁栄を図るため、今後も事業を継続していく。					維持			